

「株式会社Quastella」への出資について
～ NOBUNAGA Growing Fund 第1号案件 ～

2025年4月28日

NOBUNAGAキャピタルビレッジ 株式会社

十六フィナンシャルグループのNOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役社長 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンドが新たに株式会社Quastella（代表取締役CEO 竹本 悠人、以下「Quastella」といいます。）に出資いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

なお本件は、2025年3月に設立した新ファンド「NOBUNAGA Growing Fund」の第1号案件となります。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップ企業への投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。



記

1. 本件投資情報

対象ファンド	NOBUNAGA Growing Fund 投資事業有限責任組合
出 資 日	2025年4月11日
出 資 形 態	株式の引受

2. 出資について

- ・ 「Make it Alive!（世界を生き生きさせよう）」をミッションに、細胞培養の世界で100年間変わらなかった「目利き」による品質評価から「データ」による品質管理へ挑戦する姿に強く共感し、応援したいと感じたこと
- ・ 細胞産業は、人類の健康、食、環境を支える次世代の産業基盤として期待されており、最先端の技術やAIを活用して革新していくことが、科学・産業・人、地球全体の未来を活性化させていくと期待できること
- ・ 十六フィナンシャルグループがSTATION Ai内で開催した資金調達相談会「オフィスアワー」で竹本氏と出会い、グループ全体で地域の将来の担い手として応援していきたいと強く感じたこと
などの理由から出資いたしました。

3. Quastellaについて

代 表 者	代表取締役CEO 竹本 悠人
所 在 地	愛知県名古屋市西区那古野2-14-1 なごのキャンパス1階
事業内容	データ解析、プラットフォーム開発など
U R L	https://quastella.com/



Quastellaは、当社は、“Make it Alive!”（世界を生き生きさせよう）をMissionとして掲げ、細胞を利用した科学・産業・人、そして、地球全体の未来を活性化させるため、新時代の新しいモノづくりにおける「細胞の品質管理」を支える名古屋大学発ベンチャーです。

あらゆるデータ・技術・人を結びつけた先端データサイエンス・AI技術によって、様々な産業の「細胞を用いた新しい挑戦」を支え、今よりもっと細胞が身近な存在となる世の中を目指しています。

以 上

【ご照会先：十六フィナンシャルグループ（広報） TEL 058-266-2511】